

日本ロマンス語学会第 62 回大会

2024 年度の大会を次の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。
プログラムは学会ホームページ <http://sjsrom.ec-net.jp/> にて公開しています。

日 時 2024 年 5 月 18 日（土）午後、5 月 19 日（日）

会 場 愛知県立大学長久手キャンパス

（〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522 番 3）

交通手段 東部丘陵線（リニモ）「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩約 3 分
<https://www.aichi-pu.ac.jp/about/access/index.html> の「アクセス」もご参照ください。

大会実行委員長 佐野 直子（愛知県立大学外国語学部教授）

なお、発表者の肩書は教員の方は専任・非常勤を問わず所属大学、学生の方は「…大学院」として
います。退職された方については決まりがないので、ご本人の希望を尊重しています。

なお、総会にご欠席の方は、総会の議決に関して出席会員にご一任くださいます
よう、よろしく願いいたします。

事務局 〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1
東京外国語大学総合国際学研究院 川上茂信研究室内
日本ロマンス語学会事務局 川上 茂信
事務局宛 Eメール nkurosawa@tufs.ac.jp

日本ロマンス語学会第 62 回大会プログラム

5月18日(土) (研究発表会場 K棟B1階多目的ホール)

◎開会の辞 (13:30) 会長 黒澤 直俊

◎開催校挨拶 (13:35)

◎統一テーマ「ロマンス諸語における統語論」 (13:40~15:00)

(持ち時間 20分。なお、質疑応答は「総合討議」で行なう)

【統一テーマ ①】「談話標識の統語論研究における形式と意味の関係について」

東京外国語大学 土肥 篤

【統一テーマ ②】「スペイン語の *siempre que* 節における叙法、時制、アспект」

愛知県立大学 長 由佳

【統一テーマ ③】「フランス語の副詞 *essentiellement* の統語および意味の記述的研究」

東京大学大学院 宮腰 駿、東京大学 渡邊 淳也

【統一テーマ ④】「ロマンス諸語の「未来・前未来・条件法現在・条件法過去」

—統語的出現環境も視野に入れながら—

山村 ひろみ

◎休憩 (15:00~15:20)

◎総合討議 (統一テーマに関するパネルディスカッション) (15:20~16:20)

司会 町田 健

◎総会 (会場 K棟B1階多目的ホール) (16:30~17:10)

懇親会 (会場 生協第二食堂マルク) (18:00~20:00)

会費 6,000円

(学生会費 3,000円)

5月19日(日) (研究発表会場 K棟B1階多目的ホール)

◎自由テーマ (持ち時間、質疑応答も含めて30分) (9:30~12:15)

【自由テーマ ①】「チャモロ語におけるスペイン語由来語彙の残存

—Lihenden CHamoru における語彙の使用から」 東海大学 結城 健太郎

【自由テーマ ②】「フランス語における副詞的形容詞と接尾辞 *-ment* を伴い

競合する副詞の使用について」 東京外国語大学大学院 関 敦彦

【自由テーマ ③】「*Se trata de* の「難しさ」—文法化の観点から—」

九州大学 蔦原 亮

◎休憩 (11:00~11:15)

【自由テーマ ④】「日本人フランス語学習者の自由会話における
談話標識《*bon*》の一考察」

東京外国語大学大学院 清宮 貴雅、東京外国語大学 川口裕司

【自由テーマ ⑤】「中期ポルトガル語の動詞の語形に関する一考察」

東京外国語大学 水沼 修

◎閉会の辞 (12:15) 副会長 町田 健

